



しゃにち社協 会報

No. 7

社日地区社会福祉協議会
(社日交流センター内)

〒692-0011
安来市安来町1281番地1
電話 23-2048

平成26年11月発行



平成26年度 あじさいの会 6月5日(木)

安来節演芸館観賞、さぎの湯荘にて会食しくつろぎました。



～ 自治会様、民生児童委員様にご協力いただきありがとうございました。～

「あじさいの会」に
参加して
前崎 保生

この頃テレビ、新聞等で災害や事故等の記憶を風化させてはならないと言う事を目にします。世の中には忘れてはならぬ事があり、同じ過ちを繰り返すのは愚かな事です。

しかし人は忘れる事で救われる事もあるように思います。六月「あじさいの会」に招いて頂き、同じような身の上の方とお話をし、今は明るく楽しそうにしておられる此の方にも辛い、悲しい時があったに違いなく、それを年月が記憶を風化させてくれる事で、人は悲しみや悩みから少しずつ離られるのではないかと、十年前癌で逝った妻の事を思い出しながら、あの悲しみ、寂しさを少しずつ忘れる事で今日まで生き延びてこられたのだと、少し老けてきた頭で考えていました。

大切な事は記録すれば良い、辛い事や悲しい事は少しずつ忘れて、来年も「あじさいの会」に参加させて頂きたいと思っています。

香典返し等は社日交流センターへ

社日地区社会福祉協議会では、地区の皆さんからの香典返し、玉串料返し、見舞い返し、一般寄付などは、社日交流センターで受付けていますのでよろしくお願いいたします。

なお、寄付の方法についてもご相談に応じています。

雑感

二十一世紀の産業革命での科学技術の進歩が日進月歩進化してきた中で、優れた物（便利な物）に囲まれて生きています。反面人と関わりを持ってない個人主義・生きる権利は持っているものの、コミュニティの崩壊は、古くからの伝統社会の崩壊を意味するものではないでしょうか。

原点や初心は大切な事ですが、社会の崩壊だけは避けられないでしょうか。

今こそ人と人が心と心の会話をし、コミュニティを通して自己を研鑽し発展させる時ではないでしょうか。心と身体も技術革新すべき時代なのかもしれません。

地区社会福祉協議会長談



善意のご寄付
ありがとうございました。

受付 平成26年4月1日より
平成26年10月31日まで

社日地区社会福祉協議会に指定寄付を頂きました次の皆様に厚く御礼申し上げます。

▽香典返し

東加茂2

加茂町

南城谷町

白井町

西御幸

東加茂2

宮内町

▽見舞い返し

東加茂2

合計金額 二十六万円

平成26年度主な事業内容

- 「あじさいの会」
独居高齢者レクリエーション
- 赤い羽根共同募金街頭活動
- 青少年健全育成の助成
(社日小学校・城谷保育所)
- 歳末助け合い募金
- 城谷保育所クリスマスお楽しみ会
- 在宅寝たきり老人介護者慰問
- 社日社協会報の発行(年2回)
- 各団体への助成
 - *社日地区自治会協議会
 - *社日地区活性化協議会
 - *安来地区寿会
 - *安来地区婦人会
 - *安来地区民生・児童委員協議会
 - *社日地区人権を守り育てる会

お願い

社日地区社会福祉協議会

会長 岩佐 嵩己

社会福祉協議会の年会費は地域福祉活動の源となつていきますので納入に協力して頂きますようご理解を
お願い致します。

《訂正とお詫び》

しゃにち社協会報 第六号(平成二十六年五月発行)の社日地区社会福祉協議会役員名簿(平成二十六年五月二十日現在)の評議員梶谷将吾様を梶村将吾(誤)と記載しておりました。お詫びして訂正申し上げます。

安全 安心な暮らし
地域福祉の充実と増進
助け合いの精神
身近な絆を大切に
健康 元気 明るく

